

# ダム反対鹿沼市民協議会だより

2005年1月

会長 広田 義一  
事務局 63-1571

## デタラメな人口推計からまともな政策は生まれない

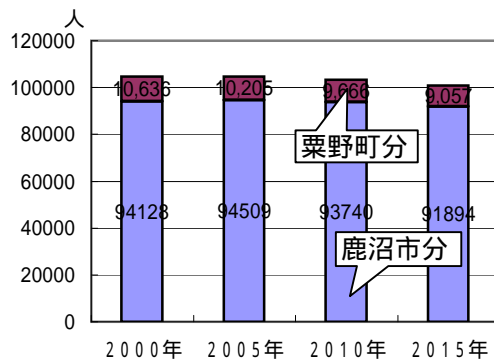
鹿沼市総合計画における人口推計は外れました。来年には103,000人になるはずでしたが、現在の人口は93,000人台で、しかも減少傾向にありますから、推計は完全に外れました。推計が外れたことの原因をだれもとりません。

驚いたことに、鹿沼市・栗野町合併協議会が作成した「かぬまあわの新市まちづくりプラン」には、「新市の人口は平成27年（2015年）で、108,700人になり少しずつ増加すると見込まれます」と書いてありますが、そうなる見込みはありません。

鹿沼市の人口は減っていきます。

人口が減っていく市と町が合併しても、やはり人口は減っていきます。

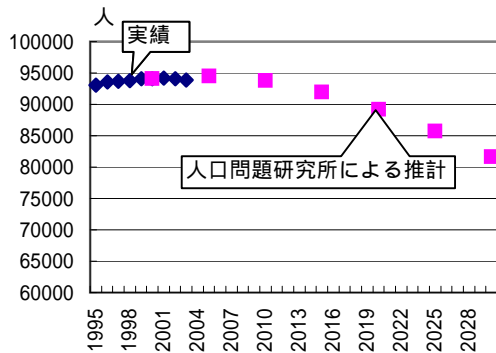
鹿沼市栗野町合併後人口推計  
(人口問題研究所による)



出典：日本の市区町村別将来推計人口

ところが、合併協議会の推計では、人口が増えていってしまうのです。合併には、人口を増やす魔法の効果があるのでしょうか。

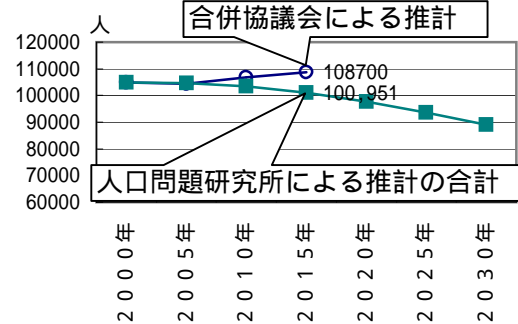
鹿沼市人口の実績と推計



出典：鹿沼市統計書、日本の市区町村別将来推計人口（国立社会保障・人口問題研究所）

栗野町の人口も減っていきます。

鹿沼市栗野町合併後人口推計

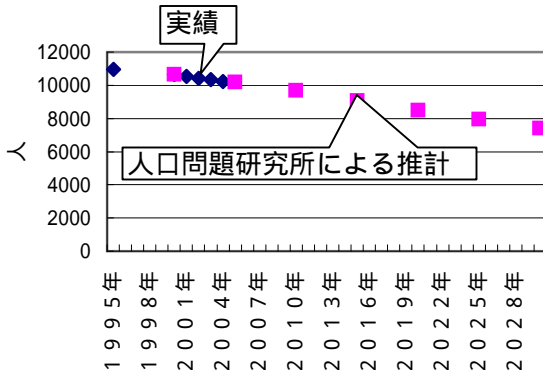


出典：日本の市区町村別将来推計人口、かぬまあわの新市まちづくりプラン

人口推計は、まちづくりの基本です。人口推計に基づいて様々な計画を立てるわけですから、人口推計を誤ることは、すべての計画を誤ることを意味します。

鹿沼市は、なぜ過大な人口推計を繰り返すのか。答えを知りたい方は、下記までお問い合わせください。

栗野町人口の実績と推計



出典：栃木県のホームページ、日本の市区町村別将来推計人口

鹿沼市・栗野町合併協議会事務局

63-2475 FAX63-2279

URL: <http://www.k-a-gappei.jp/>